



むらさきもち麦を 便利なレトルト食品に

4/28

6次産業化・地産地消費の「総合化事業計画」認定
株式会社らいむ工房（武蔵町古市）の「簡単便利なレトルトむらさきもち麦の開発・販売事業」が国の「総合化事業計画」に認定されました。同社代表取締役会長の佐藤司さんは「皆様のご協力で認定され、うれしく思います。むらさきもち麦を便利に食べられるよう加工しました」と話していました。

立派なこねぎ生産者になりたい

4/27

国東こねぎトレーニングファーム農業研修生入講式
「第8期国東こねぎトレーニングファーム農業研修生入講式」がみんなかんで行われました。三河市長が「もうかる農業を目指して頑張ってください」と激励すると、研修生の中野正徳さんと渡辺香菜美さんが「2年後に立派な生産者になれるよう、知識を身に付けたいです」と抱負を語りました。



国東町鶴川に新たな 現代アート作品が完成

3/27

世界的に有名な英国の作家、レイチェル・ホワイトリード氏の作品「Kunisaki House」が国東町鶴川に完成し、お披露目会が行われました。この作品は、空き家となっていた民家の内部をコンクリートで型取りしたものです。三河市長は式典で「この作品を国東半島カルチャーツーリズムに生かしたい」と述べました。

密乗院の棚田が国の 優良棚田に選ばれる

3/25

「つなぐ棚田遺産」認定証授与式
国の「つなぐ棚田遺産」に、全国271（うち県内は10）の棚田が認定。市内からは「密乗院の棚田」（安岐町山浦）が選ばれ、市役所でオンラインの認定証授与式が行われました。密乗院集落協定代表の丸隆寿さんは「今回の認定が、密乗院地区の活性化につながればうれしいです」と喜びを語りました。



七島イの 成長が楽しみ

5/7

七島イ植え付け体験イベント
国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会の主催で、安岐町塩屋の水田で七島イの植え付け体験イベントが行われました。七島蘭工芸士の岩切千佳さんが、国東高校の生徒らに植え方を指導。国東高校園芸ビジネス科1年の合原颯人さんは「手植えした七島イの成長が楽しみです」と汗をぬぐっていました。

元気に育て 7代目宇宙アサガオ

5/2

市内小学校で「宇宙アサガオ」の種植え
市商工会青年部の有志による「くにさき宇宙ミライ計画推進委員会」が、市内の小学校で「宇宙アサガオの種」を植えました。この種は、宇宙飛行士の山崎直子さんと宇宙を旅したアサガオの種から数えて7代目の種になります。安岐小学校1年の吉田好誠さんは「元気に育てね」と呼びかけながら植えていました。



晴天の下で 手際よく刈り取り

4/15

天然ヒジキ漁が解禁
市内で「天然ヒジキ漁」が解禁され、地元漁師の方々が手際よくヒジキの刈り取り作業を行いました。羽田海岸で仲良く刈り取りをしていた森田浩行さん・幸江さん夫妻（国東町東堅来）は「今年はヒジキの出来が良くないですが、大事な収入源なのでしっかり刈り取りたいです」と話していました。

国見クラブが 軟式野球県代表に決定

4/13

西日本軟式野球B級県大会・優勝報告
市内の軟式野球チーム「国見クラブ」が「第44回西日本軟式野球B級県大会」で優勝し、5月の本大会（山口県）への出場が決定。クラブ関係者が市役所を訪れ、三河市長に出場を報告しました。監督の宮本孝憲さんが「今回で4回目の本大会出場です。県代表としてベスト8を目指したいです」と決意表明しました。

